



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月28日

上場会社名 株式会社トーメンデバイス 上場取引所 東
コード番号 2737 URL <https://www.tomendevices.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）中尾 清隆
問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）森山 長栄 TEL 03-3536-9150
半期報告書提出予定日 2026年11月13日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	785,840	223.3	37,542	359.6	34,544	393.6	25,114	425.5
2026年3月期中間期	243,089	17.3	8,167	36.4	6,997	26.0	4,779	18.8

（注）包括利益 2027年3月期中間期 24,872百万円（472.4%） 2026年3月期中間期 4,345百万円（59.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	3,692.80	—
2026年3月期中間期	702.77	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	572,727	80,437	14.0	11,827.66
2026年3月期	344,957	59,237	17.2	8,710.38

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 80,437百万円 2026年3月期 59,237百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	540.00	540.00
2027年3月期	—	0.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	1,640.00	1,640.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,400,000	120.9	48,900	160.3	40,800	206.2	30,000	199.5	4,411.22

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご参照ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	6,802,000株	2026年3月期	6,802,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	1,179株	2026年3月期	1,157株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	6,800,830株	2026年3月期中間期	6,800,918株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	6
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
3. 補足情報	7

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、物価上昇の長期化や金利上昇による影響がみられるものの、底堅い企業収益を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しております。世界経済においては、中東情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰やサプライチェーンの混乱など、地政学的リスクの高まりを背景に、先行き不透明な状況が継続しております。

エレクトロニクス業界におきましては、世界的なAI関連需要の拡大を背景にデータセンター向け半導体需要が市場全体を牽引しているほか、車載分野でもAD（自動運転）／ADAS（先進運転支援システム）の高度化を背景に、最先端半導体の搭載率が継続的に増加しております。

このような状況下、当社グループは、サーバー・ストレージおよび車載を中心に、幅広い用途でメモリ製品の売上が増加したことから、売上高は7,858億40百万円（前年同期比223.3%増）となりました。また、メモリ価格が引き続き上昇しており、営業利益は375億42百万円（同359.6%増）、経常利益は345億44百万円（同393.6%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は251億14百万円（同425.5%増）となりました。

なお、品目別の実績については、7ページの「3. 補足情報（品目別実績）」をご参照ください。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産の残高は、5,727億27百万円（前連結会計年度比66.0%増）となりました。これは主に商品、受取手形及び売掛金、現金及び預金が増加したことによるものです。

負債の残高は、4,922億89百万円（同72.3%増）となりました。これは主に買掛金、短期借入金、長期借入金、前受金が増加したことによるものです。

純資産の残高は、804億37百万円（同35.8%増）となりました。これは主に配当金の支払により減少しましたが、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により増加したことによるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年7月30日に発表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,829	17,298
受取手形及び売掛金	102,724	204,516
電子記録債権	1,132	343
商品	221,518	332,825
前渡金	2,133	1,183
預け金	3,891	9,093
その他	3,899	6,108
流動資産合計	343,129	571,369
固定資産		
有形固定資産	568	538
無形固定資産	216	181
投資その他の資産	1,042	637
固定資産合計	1,828	1,357
資産合計	344,957	572,727
負債の部		
流動負債		
買掛金	105,783	225,376
未払金	3,332	4,720
短期借入金	118,569	150,190
未払法人税等	2,188	10,109
前受金	50,036	69,171
賞与引当金	377	141
その他	4,571	141
流動負債合計	284,860	459,851
固定負債		
長期借入金	—	31,470
退職給付に係る負債	567	580
その他	291	387
固定負債合計	859	32,438
負債合計	285,719	492,289
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	16	16
利益剰余金	49,912	71,353
自己株式	△4	△4
株主資本合計	51,978	73,419
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△537	△79
為替換算調整勘定	7,797	7,097
その他の包括利益累計額合計	7,259	7,018
純資産合計	59,237	80,437
負債純資産合計	344,957	572,727

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	243,089	785,840
売上原価	232,848	745,057
売上総利益	10,240	40,782
販売費及び一般管理費	2,073	3,240
営業利益	8,167	37,542
営業外収益		
受取利息	22	12
為替差益	—	219
持分法による投資利益	9	92
その他	8	28
営業外収益合計	40	353
営業外費用		
支払利息	852	2,561
債権売却損	268	752
為替差損	70	—
その他	19	37
営業外費用合計	1,210	3,351
経常利益	6,997	34,544
税金等調整前中間純利益	6,997	34,544
法人税等	2,218	9,430
中間純利益	4,779	25,114
親会社株主に帰属する中間純利益	4,779	25,114

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	4,779	25,114
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△354	458
為替換算調整勘定	△79	△700
その他の包括利益合計	△434	△241
中間包括利益	4,345	24,872
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4,345	24,872

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報 (品目別実績)

品目別		前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)		当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)		増減率 (%)	前連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	
		金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)		金額(百万円)	構成比 (%)
	メモリ	194,822	80.2	753,945	95.9	287.0	553,203	87.3
	システムLSI	40,701	16.7	25,454	3.2	△37.5	63,287	10.0
	半導体小計	235,523	96.9	779,399	99.1	230.9	616,490	97.3
	ディスプレイ	6,421	2.6	5,965	0.8	△7.1	14,725	2.3
	その他	1,145	0.5	476	0.1	△58.4	2,453	0.4
	合計	243,089	100.0	785,840	100.0	223.3	633,668	100.0

(メモリ)

サーバー・ストレージおよび車載を中心に、幅広い用途でDRAM製品およびNAND FLASH製品の売上が増加したことから、この分野の売上高は7,539億45百万円(前年同期比287.0%増)となりました。

(システムLSI)

スマートフォン向け高精細カメラ用CIS(CMOSイメージセンサー)の売上が減少したことから、この分野の売上高は254億54百万円(前年同期比37.5%減)となりました。

(ディスプレイ)

スマートフォン向けOLED(有機EL)の売上が減少したことから、この分野の売上高は59億65百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

(その他)

MLCC(積層セラミックコンデンサ)およびバッテリー製品の売上が増加したものの、LED製品の販売が終息したことから、この分野の売上高は4億76百万円(前年同期比58.4%減)となりました。

(ご参考)

「メモリ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

DRAM、NAND FLASH、MCP、SSD(ソリッドステートドライブ)等

「システムLSI」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

SoC(システム・オン・チップ)、DDI(ディスプレイドライバーIC)、CIS、PMIC(パワーマネジメントIC)、SiP、ファウンドリー等

「ディスプレイ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LCD(液晶パネル)、OLED等

「その他」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LED、MLCC、バッテリー、設備等